

第18期
(令和2年度)

中間決算報告書

自 令和2年4月1日

至 令和2年9月30日

沼津まちづくり株式会社

中間貸借対照表

令和2年9月30日

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	606,237,964	流動負債	123,875,646
現金及び預金	516,258,672	リース債務	1,353,144
未収入金	64,548,067	未払金	45,278,372
貯蔵品	261,465	未払法人税等	488,500
前払費用	398,090	前受収益	5,592,998
短期貸付金	2,800,800	店舗売上預り金	39,857,314
仮払消費税等	21,970,870	預り金	9,333,362
		仮受消費税等	21,971,956
固定資産	1,792,598,738	固定負債	200,573,553
有形固定資産	1,740,125,938	リース債務	1,916,954
建物	1,161,487,390	預り敷金	198,656,599
土地	575,610,658	負債合計	324,449,199
リース資産	3,027,890	純資産の部	
無形固定資産	165,800	株主資本	2,074,387,503
電話加入権	165,800	資本金	100,000,000
投資その他の資産	52,307,000	資本剰余金	1,937,747,700
長期預け金	37,640,000	その他資本剰余金	1,937,747,700
長期貸付金	14,667,000	利益剰余金	36,639,803
		繰越利益剰余金	36,639,803
資産合計	2,398,836,702	純資産合計	2,074,387,503
		負債及び純資産合計	2,398,836,702

中間損益計算書

令和2年4月1日から令和2年9月30日まで (単位：円)

科 目	金	額
売 上 高		
店舗賃貸売上高	154,686,491	
駐車場売上高	59,443,415	
施設管理売上高	39,381,888	
その他売上高	6,686,618	260,198,412
売 上 原 価		
店舗賃貸売上原価	154,179,921	
駐車場売上原価	80,235,458	
施設管理売上原価	29,796,000	
その他売上原価	3,618,700	267,830,079
売上総損失		7,631,667
販売費及び一般管理費		21,604,454
営業損失		29,236,121
営業外収益		
受取利息	91,417	
雑収入	512,074	603,491
営業外費用		
雑損失		13,573
経常損失		28,646,203
特別損失		
固定資産除却損		1,247,882
税引前中間純損失		29,894,085
法人税、住民税及び事業税		488,500
中間純損失		30,382,585

中間株主資本等変動計算書

令和2年4月1日から令和2年9月30日まで

(単位：円)

	株 主 資 本				純資産合計	
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金			株主資本合計
			その他資本剰余金	その他利益剰余金		
				繰越利益剰余金		
当期首残高	100,000,000	1,937,747,700	67,022,388		2,104,770,088	
当期変動額						
中間純損失			30,382,585		30,382,585	
当期変動額合計			30,382,585		30,382,585	
当中間期末残高	100,000,000	1,937,747,700	36,639,803		2,074,387,503	

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品・・・最終仕入原価法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産（リース資産を除く）

建物（建物附属設備を除く） 定額法

上記以外の有形固定資産 定率法

ただし、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。耐用年数は以下のとおりであります。

建 物 38・39年

建物附属設備 8～15年

リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金…債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(4) その他の財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

2. 中間貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 596,429,071円

3. 中間株主資本等変動計算書に関する注記

当該事業年度の期末日における発行株式数 46,000株

4. 関連当事者との取引に関する注記

区分	名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引金額	科目	中間期末残高
主要株主	沼津市	(被所有) 56.24%	商業ビル・駐車場の賃借及び管理運営受託	管理運営等の負担金収入	32,110,324	未収入金	2,935,435
				支払賃料	77,545,304	未払金	2,291,230

(注) 取引金額及び中間期末残高には、消費税等が含まれております。

5. 1株当たり情報に関する注記

- | | | |
|-----|------------|------------|
| (1) | 1株当たり純資産額 | 45,095円38銭 |
| (2) | 1株当たり中間純損失 | 660円49銭 |

6. 重要な後発事象に関する注記

新型コロナウイルス感染拡大の影響による経済活動の抑制は現在も続いており、店舗賃貸事業及び駐車場運営事業の当期事業収益大幅減少が見込まれ、過去に類を見ない困難な状況下であります。

当中間会計期間以降の財政状況及び経営成績に甚大な影響を及ぼす可能性があり当該影響額を現時点で合理的に算定することは困難であります。

(追加情報)

当社は、政府から発表されました「緊急事態宣言」を受けて、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、当社が運営する商業施設「イーラde」を4月25日から5月14日の間、一部店舗を除いて、臨時休業いたしました。この影響は続いており、テナントから賃料の減免要請があり、その対応として4月から6月の賃料等を減免いたしました。

また、駐車場運営事業も新型コロナウイルスの影響から、利用者の減少が長期間続いております。以上のことから店舗賃貸事業及び駐車場運営事業の売上高が大幅に減少しております。

このような状況を鑑み地権者より支払賃料減免措置を受けております。